

# 看護管理まなびラボ(略称：かんラボ)法人サービス利用規約

## 第1条（本規約の適用）

- 看護管理まなびラボ（略称：かんラボ）法人サービス（以下「本サービス」といいます）利用規約（以下「本規約」といいます）は、株式会社医学書院（以下「医学書院」といいます）が提供する本サービスの利用に係わるすべての事項に適用されます。
- 本サービスの内容及び本規約の内容の一部または全部は、事前に告知されことなく、変更、追加及び削除されることがあります。

## 第2条（定義）

- 「利用契約」とは、医学書院と契約施設（以下に定義されます）との間で締結される本サービスに係わる契約をいい、「利用契約書」とは利用契約についての契約書をいいます。
- 「契約施設」とは、医学書院との間で利用契約を締結する医療機関・組織（利用契約書において契約施設内の部門を特定した場合は当該利用部門、以下同様）をいいます。
- 「職員等」とは、契約施設に所属する職員・従業員をいいます。
- 「利用者」とは、契約施設に所属することを条件として、本規約を遵守する責務を負って本サービスを利用する特定の個人をいいます。
- 「コンテンツデータ」とは、利用契約に基づき、本サービスを通じて利用者に提供されるデータのすべてをいいます。
- 「契約期間」とは、利用者が本サービスを通じてコンテンツデータを利用するために医学書院が設定する期間をいい、利用契約書に記載されます。
- 「医学書院 ID」とは、利用者が本サービスを含む各種サービスを利用するために必要となるアカウント ID をいい、利用者自らが所定の手続きを行うことにより医学書院から当該利用者に付与されます。

## 第3条（本サービスの内容）

- 本サービスは、おもに看護管理分野を対象とした動画・記事・電子書籍・各種資料のコンテンツデータの提供を通して、利用者の技能と知識の向上をサポートすることを目的とします。
- 本サービスは、利用者が本規約を遵守することを条件として、医学書院がコンテンツデータをインターネット経由で利用者へ提供するものです。
- コンテンツデータは、医学書院が保有・管理しているものであり、利用者はインターネット経由で本サービスを通じてコンテンツデータにアクセスすることにより、サービスを利用することができます。

## 第4条（利用手続）

- 本サービスの提供を受けようとする医療機関・組織は、本規約の内容に同意した上で、所定の利用申込書を提出して本サービスの利用を申し込むものとし、医学書院が当該利用申込書に基づき本サービスの利用を承認したときに、利用契約が締結されます。
- 契約施設は、医学書院に提出した前項の利用申込書の記載内容が、申込時点の事実を正確に反映していることを保証するものとします。
- 契約施設は、医学書院に提出した利用申込書、またはその他書面の内容に変更が生じた場合、速やかに医学書院に対し、その旨を通知しなければならないものとします。
- 医学書院は、契約施設が提出した利用申込書の記載内容について疑義がある場合、正確性を裏付ける資料等の提出を契約施設に求めることができるものとし、契約施設はこれに応じなければならないものとします。
- 契約施設は、本サービスを利用するにあたり、自らの費用と責任においてコンピュータ等インターネットに接続する機器、ソフトウェア、通信手段等を導入・設置するものとします。
- 利用者は、医学書院からの納品物に記載されたアクセス先 URL より本サービスを利用できます。ただし、一部機能の利用にあたっては、利用者自らが医学書院 ID を取得し、ログインする必要があります。
- 本サービスの契約期間は、1 年単位とし、利用契約書に記載された日または第 14 条、第 15 条に基づき利用契約が終了したときまでとします。
- 利用者は、契約期間の終了後、本サービスの全てが受けられなくなります。ただし、契約期間終了前までに、契約施設が所定の手続きにより契約更新を申し出た場合は、医学書院が承認することで利用契約が 1 年間延長されます。

## 第5条（利用許諾）

- 医学書院は、利用契約を締結することにより利用者に本サービスの利用を許諾します。
- 利用者は、本サービスを契約施設の敷地の内外を問わず利用することができます。
- 契約施設は、利用者に本サービスを利用させるにあたって、本規約を遵守させる責任を持つものとし、

## 第6条（認証情報の発行と管理）

- 医学書院は契約施設に対し、必要に応じ法人認証用 ID を発行します。
- 契約施設は、法人認証用 ID の認証情報の管理及び使用について一切の責任を持つものとし、万一紛失したり盗用された場合、速やかに医学書院に通知するものとします。

## 第7条（個人情報）

本サービスの利用にあたり、医学書院は利用者の氏名、メールアドレス、生年月日、所在都道府県名、所属施設の名称・規模、当人の職位等の情報を取得します。これらの個人情報は、医学書院の個人情報保護方針（個人情報保護に関する対外的公表事項等を参照のこと）に従って取り扱います。

## 第8条（利用料）

- 契約施設は、本サービスの利用料として、利用申込書に医学書院が別途定める料金（消費税相当額を含む）を支払うものとします。
- 医学書院は、第 15 条第 1 項の場合を除き、契約期間内に途中解約した場合であっても、受領済の利用料の一部または全部の払い戻しを一切致しません。

## 第9条（著作権等の権利の帰属）

- コンテンツデータの著作権は、医学書院、データ提供者あるいは個々の著作権者が有しており、著作権法、関連諸法規、関連国際条約等で保護されています。
- 本サービスの利用によって、利用者の閲覧したコンテンツデータの諸権利が、契約施設あるいは利用者に移転するものではありません。
- 利用者は、フォーラム機能において自らが投稿その他送信することについての適法な権利を有していること、及び第三者の権利を侵害していないことについて、医学書院に対し保証するものとし

す。なお投稿・送信されたデータの全部あるいは一部について、権利侵害があると判断した場合は、医学書院は事前の通知なく当該データをコンテンツデータより除外します。

- 利用者は、前項の利用について著作者人格権を行使しないことに同意するものとします。

## 第10条（複製等）

- コンテンツデータのうち、動画・記事・電子書籍については、いかなる場合においても撮影・録画・キャプチャー等によりそれを複製し保存・保持することはできません。
- コンテンツデータをプリントアウトして使用することはできません。ただし、利用許諾の旨が明記されている添付資料等のコンテンツデータについては、プリントアウトして利用すること、及び電子ファイルの形式で複製し保存・保持することができます。
- 利用者は、コンテンツデータ及び前項のプリントアウト、あるいはその複製物を、利用者以外の第三者に対し、開示、譲渡、貸与、上映、送信等することはできません。

## 第11条（免責事項）

- 医学書院は、本サービスの内容、ならびに契約施設及び利用者が本サービスを通じて得る情報について、その完全性、正確性、適用性、有用性等いかなる保証も行いません。
- 医学書院は、本サービスの提供、遅延、変更、中止、あるいは本サービスにより得た情報、利用者データの消失、その他本サービスに関連して、契約施設及び利用者または他の者が被った損害について、一切責任を負いません。
- 医学書院は、本サービスの提供にあたり、契約施設及び利用者の機器等に保存されているデータの喪失、毀損または改変等に起因する損害について、一切責任を負いません。

## 第12条（禁止事項）

利用者は、本サービスの利用に関して次の各行為を行ってはならないものとします。万一、次の各行為が行われた場合、医学書院は、本規約第 15 条第 1 項にかかわらず、サービスの提供中止等の措置をとることがあります。

- 著作権、商標権等の知的財産権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
- 本サービス及びコンテンツデータ、プログラム等を複製、保持、改ざんする行為
- 有害なプログラム等をサーバー内に侵入させる行為
- 本サービスの利用者または第三者に損害を与える行為（他の利用者や第三者の名誉信用を侵害する行為を含むがこれらに限られない）
- 医学書院の同意なく本サービスに基づく一切の権利（本サービス及びコンテンツデータに係わる権利を含むがこれらに限られない）を、有償・無償を問わず第三者に譲渡・提供・貸与、あるいは利用させる行為
- 本サービスあるいはコンテンツデータを本規約で定める方法・範囲以外で利用する行為
- 本サービスの運営を妨げる行為またはそれらのおそれのある行為
- 本サービスが提供する操作方法以外で利用する行為
- 医学書院あるいはコンテンツデータ提供者に不利益もしくは損害を与える行為、またはそれらのおそれのある行為
- 上記各号のほか、法令、本規約、利用申込書における諸事項、各目的別サービスの利用規約または公序良俗に反する行為

## 第13条（一時的な中断）

以下のいずれかの事由が生じた場合、医学書院は契約施設及び利用者に事前通知することなく、一時的に本サービスを中断することができます。なお、一時的な中断により本サービスの利用ができなかったとしても、契約施設及び利用者に対し利用料の払い戻しは一切致しません。

- 本サービス用設備等の保守を定期または緊急に行う場合
- 回線障害、ネットワーク障害、火災や停電、その他やむを得ない事由により本サービスが提供できなくなった場合
- 地震、噴火、洪水、津波等の天災により本サービスが提供できなくなった場合
- 戦争、動乱、暴動、騒乱、労働争議等により本サービスが提供できなくなった場合
- その他、運用上または技術上、医学書院が本サービスの一時的な中断が必要と判断した場合

## 第14条（解除）

契約施設または利用者が、次の各号のいずれかに該当する場合、本規約第 15 条第 1 項にかかわらず、医学書院は直ちに利用契約を解除し、本サービスを中止することができるものとします。なお、その場合、契約施設に対し利用料の払い戻しは一切致しません。

- 利用申込書の記載内容に虚偽があった場合
- 利用料の支払を遅延し、または支払を拒否した場合
- 本規約に違反した場合
- 医学書院の業務の遂行上または技術上支障をきたす行為があった場合
- その他、医学書院が不相当と判断した場合

## 第15条（本サービス及び利用契約の終了）

- 医学書院は、30 日前までに契約施設及び利用者に通知することで、本サービスを中止し、すべての契約施設及び利用者に対するサービスを終了できるものとします。この場合、医学書院は契約施設に対し、契約期間の残存期間に相当する利用料を返還するものとします。
- 契約施設は、契約期間中に利用契約を解約する場合、残存期間についての利用料を支払うものとします。

## 第16条（準拠法）

本規約の成立、効力、履行及び解釈に関しては、日本法が適用されるものとします。

## 第17条（管轄裁判所）

本サービスの利用に関する紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

## 第18条（問題解決）

本サービスの利用にあたり問題が生じた場合には、双方誠意をもって協議し解決を図るものとします。

## 附則 1

本利用規約は、2023 年 7 月 20 日より実施します。